

春日井市国民健康保険運営協議会 議事録

1 開催日時 令和6年1月17日（水）午後2時00分～午後2時40分

2 開催場所 春日井市役所 12階大会議室

3 出席者

〔委員〕 16名

岩井 憲之	野瀬 利政	安井 真一郎	飯塚 富恵
鈴木 恵理子	西尾 孝治	西瀬古 初子	西山 貴美子
三上 奈穂	長谷川 浩敏	小嶋 小百合	石田 裕信
前田 学	鈴木 秀尚	阿藤 裕彦	藤田 将晃

〔事務局〕 8名

副市長 山口 剛典 市民生活部長 足立 憲昭
保険医療年金課長 児島 由典 課長補佐 大野 洋祐
課長補佐 神戸 明子 主査 奥村 和幸
主査 西村 静佳 主査 森 由里子

〔傍聴者〕 1名

4 議題

議題1 国民健康保険税の税率改定について

議題2 保健事業実施計画の策定について

5 会議資料

令和5年度第3回 春日井市国民健康保険運営協議会資料

6 議事内容

○会議成立の確認

春日井市国民健康保険運営協議会規則第5条の規定により、出席委員は20名中16名で委員定数の半数以上の出席を得ているため、会議が有効に成立することが確認された。

○議事録署名人の指名

春日井市国民健康保険運営協議会規則第10条の規定により、議長が、議事録署名人に野瀬 利政委員及び西瀬古 初子委員を指名した。

○議題 1 国民健康保険税の税率改定について

【保険医療年金課長補佐 大野 洋祐】

国民健康保険税の税率改定について、会議資料に基づき説明した。

〔質疑応答〕

【公益代表委員】

令和4年度から令和5年度の医療費が約8%増加したと前回の運営協議会で説明があったがその理由は何か。また、令和5年度策定される春日井市国民健康保険保健事業実施計画を進め、医療費の動向を分析したうえで、国保税の引き上げを検討すべきと思うがどうか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

医療費の増加理由については、国保の場合、他の医療保険に比べ高齢化が進んでいることや新たな治療方法や治療薬が保険適用されるなど医療技術の進歩によるものと考えております。

医療費の分析につきましては、今年度策定する保健事業実施計画にも記載がありますが、被保険者1人当たりの医療費は、年々増加しております。今後も高齢化の進展とともに、被保険者1人当たり医療費も増加していくものと考えております。令和6年度は、今回お示しした保険税率を想定しておりますが、令和7年度以降につきましても、医療費の動向を注視し、毎年度適正な保険税率となるよう改定をまいります。

【公益代表委員】

医療費の中で、大きな比重を持つ糖尿病について、市で予防対策を推進し、糖尿病の方が減少した場合、医療費推移のシミュレーションをしているのか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

糖尿病等の予防対策につきましては、これまでも治療中断者に対し、医療機関への受診勧奨をはじめ、保健師による聞き取り相談の実施等をおこなってまいりました。今後引き続き、複数年にわたって治療中断している人への対応も含め糖尿病等の予防対策を実施し、医療費の伸びを少しでも抑制できるよう進めてまいります。

【公益代表委員】

現在、国において、統一保険税率への動きが進んでおり、医療費の一部について国の負担部分を廃止し、自治体の負担すなわち加入者の負担にするという考え方も出てきている。今、国保税を引き上げるべきでないこと、国の方針どおりにすると更なる負担増が続いていく可能性があることを意見として述べさせていただく。

【公益代表委員】

特定健診の受診率はどうなっているのか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

最新の数字は、34.8%です。

【公益代表委員】

特定健診の受診率が34.8%ということで、3人に1人ぐらいしかできていないということになるが、受診率を上げるような対策はしているのか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

受診率を上げる取り組みとしては、AIを活用し、受診できない理由を分析したうえで、受診勧奨を実施しております。

【公益代表委員】

34%というのはとても少ないので、受診率向上への取り組みは、今後も続けてほしい。

また、国保税率改定の理由については理解したが、改定について市民にどのように周知していくのか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

広報、SNS、使える情報媒体を全て活用し、丁寧に説明をしていきたいと考えております。

【公益代表委員】

市民には、しっかりと説明をお願いしたい。

質問・意見等がないことを確認し、議題に係る質疑応答を終結した。

〔結果〕

協議会規則第6条の規定により令和5年12月19日付けで諮問のあった「諮問事項1 国民健康保険税の課税限度額の改定について」を採決の結果、全員賛成で諮問のとおり答申することに決した。「諮問事項2 国民健康保険税の税率改定について」を採決の結果、賛成多数で諮問のとおり答申することに決した。

○議題2 保健事業実施計画の策定について

【保険医療年金課主査 森 由里子】

保健事業実施計画の策定について、会議資料に基づき説明した。

〔質疑応答〕

【公益代表委員】

スマートフォンを活用した啓発というのは大変有効だと思うが、こういった啓発についてどう考えているか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

受診券発送時や再受診勧奨のタイミングごとにホームページや広報、SNSも同時に活用して、情報発信をしていきたいと考えております。

【公益代表委員】

SNSに関して、デジタル推進課など他部署との連携はどうなっているのか。

【保険医療年金課長 児島 由典】

まだ連携は実施しておりませんが、QRコードを活用した予約方法等について今後相談していきたいと考えております。

【被用者保険等保険者代表委員】

資料12ページの一番下に記載の指標についてだが、受診率に対し、次年度の健診結果が改善した人の割合が高く、数字としてはいい数字だと思うが、これはどのような施策でこういう結果になったのか。また、47ページに今後の指標が記載されているが、この指標に、次年度の健診結果が改善した人の割合が入っていないのはなぜか。

【保険医療年金課主査 森 由里子】

専門医に受診していただき、生活習慣に対する指導や治療、薬の処方がきちんとされている結果だと考えています。

また、指標について、一人一人の改善の状況は確認していく予定はありますが、指標とするのは困難と判断したため、記載していません。

その他、質問・意見等がないことを確認し、議題に係る質疑応答を終結した。

○その他

事務局から、今後の会議の開催予定についての連絡

【市民生活部長 足立 憲昭】

次回は令和6年7月30日(火)の午後2時からを予定しておりますので、近くなりましたら、文書で通知させていただきますので、よろしく願います。

8 閉会

午後2時40分、閉会とした。

上記のとおり、令和6年1月17日開催の国民健康保険運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、議長及び出席委員2人が署名する。

令和6年1月25日

議 長 長谷川 浩敏 _____

署名委員 野瀬 利政 _____

署名委員 西瀬古 初子 _____